

新年度のスタート



富士市立ふじやま学園 園長 清 峰和

新年度が始まり早 2 ヶ月近くが経ち、例年より早い梅雨入りの中でも夏日という言葉を知る日もあり、季節が 1 ヶ月早く訪れているように感じています。

昨年度の 3 月に高等部 3 年生が 3 名、高等部 2 年生が 1 名退園し、それぞれが新しい場所で、生活のスタートを切っています。また、4 月には小学 1 年生 2 名の子どもが入園し園児は 4 1 名となりました。新しい職員も 3 名迎え、寮の変更等も含め新体制でスタートを切っています。職員はそれぞれの寮で、個性豊かな子ども達への支援の難しさと直面しながらも、1 人 1 人としっかりと向き合い、子ども達が自分らしさを失わず、明るく前向きに生活できる環境や体制作り、個別に重点を置いた支援を試行錯誤しながらも取り組んでいます。

そのような中、今年度は、高等部 3 年生が 7 名おり、卒園後の進路決定に向けての動きが徐々に本格的になってきています。7 名それぞれが、漠然と描いている自分自身の将来像について、学校での実習や面談等を行う中でより具体的なものとしていきます。そして、その実現に向けて不安や期待を抱きながらも挑戦していきます。

進路を決定していくにあたって、自分の意とは関係なく周囲が勝手に決め、押し付けられるのではなく、それぞれが主体的に自分の将来を考えていけるように、担当職員はもとより、学校や関係機関の皆さんの力をお借りしながら、本人にとって最善の進路先が決まるようサポートしていきたいと考えています。

他の子ども達も、昨年度からの新型コロナウイルス感染症による影響を受け、自粛や多くの制限の中での生活を強いられていますが、感染予防を継続しながらも明るく楽しい毎日が過ごせるよう、職員一同で工夫をしながら努めていきたいと思っています。

今後も保護者をはじめ、行政機関、教育機関、福祉団体、ボランティアなど様々な皆様のご理解とご協力を頂き、ふじやま学園を利用する子ども達がより良い環境で自立に向けた生活ができるよう努力していきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。

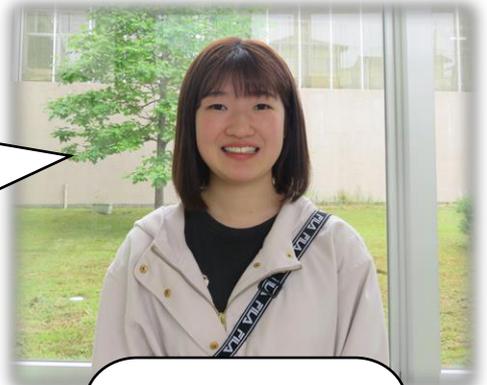
NEW

新職員の紹介



4月より、新しい支援員さんが寮に来てくれました。以前より、学園の子ども達と関わるお仕事をされていた方々、また、昨年度実習生として学園に実習に来ていた方が新職員として加わり心強いスタートとなりました。

ふじやま学園には、昨年度、実習でお世話になり、4月よりかえで寮の担当になりました。明るく元気に子ども達と共に成長していきたいと思います。子どもを不安にさせないように「1つ1つの事を丁寧に」頑張ります！



大川日菜莉さん



ふじ寮の担当となりました。昨年度までは富士特別支援学校中学部に勤務していました。

ふじやまの子ども達と徐々に関係を深めていきたいと思います。宜しくお願い致します！



杉山昭彦さん



こども療育センターより来ました。ふじ寮の担当をしています。

元気な子ども達と一緒に、私自身も成長できるように頑張ります。よろしくお願ひします。



北川典子さん

今年度の寮紹介

ふじ寮



今年度は、新しく2名の児童を迎え、13名の子ども達で、毎日にぎやかなふじ寮。

『あいさつをしよう』を年間テーマに、子ども達も大人も、気持ちよく1日を過ごせるように頑張っています。

子ども達のやる気を刺激する工夫もしています。好きなキャラクターのシールが、10個貯まると特別な買い物に行ける子など、それぞれの子どもに合った動機付けにしています。子どもとの会話から興味のあるものを引き出し、生活の中で実践しています。



今年度は、男性職員が1名増え、遊びや活動の幅を広げていこうとしているつつじ寮。

今まで分担していたお手伝い活動を、子ども達が自主的に行えるような関わりを心掛け、「ありがとう」と言われる経験を積み上げていきたいと思っています。

また、地域活動への参加などにも力を入れて、子ども達にもいろいろな経験をつんでほしいと考えています。

つつじ寮



かえで寮



今年度は、中学部・高等部に進学した子が多くなり、子ども達の自己決定感を高めることをテーマに取り組んでいるかえで寮。進路のことだけでなく、日常の中でも、自分で決める・選べる機会を増やす取り組みをしています。

生活面や友達との関わり、進路について、子ども本人の気持ちを大切に、楽しい思い出を沢山作っていきたいと考えています。

★農業体験をはじめました！★

つつじ寮の女子メンバー（中・高校生）が地域交流活動として農業体験を始めました。

「サツマイモを年間通して収穫できるように」という企画で試験段階の作業に関わらせていただけるといことです！初めての試みでみんなドキドキ！！初回は草取りをして畑を綺麗にしました。職員も一緒にたくさん汗をかいて、いい気持ち♪畑に手を加えさせていただける、ご厚意に「感謝、感謝」です！



職員としては、農業を通して地域の方々と交流しその中で自分の関わりを見つめなおしたり、食べ物の育ちを学んだり、作業を続ける体力や集中力を養うなどの目標を持っています。作業を続けていく中で子ども達自身が発見し、やりがいや達成感につながると思いい見守っています。今後も農業体験に注目していきます！



寄贈品のその後…

ゲーム機

「壊さないように大切に扱おう！」と、時間やルールを決めてみんなで順番に使っています。

楽しみが増えたから普段の生活もしっかりしたいと自分たちで「こども会議」を開き、普段の片付けや掃除を見直しました！

目標を決めると生活にハリがでますね★

スケートボード

乗り物に普段チャレンジしない子も、職員の見本や他児が乗る姿を見て興味を持ち、足を恐る恐る乗せます。転んでも、再び立ち上がり「もう1回もう1回！」と繰り返しています。

違う乗り方を思いつき、座って乗ったり、お腹を下にして乗り、ソリのようにビュンビュンと風を楽しむ遊びをしている子もいます。職員も子どもと一緒にチャレンジ！みんな怪我をしないように集中している顔が、キラキラしています★